

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺観光コンベンション協会事業補助				シート番号	008-001
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進	課 評価責任者(課長名)
						北口

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	4	歴史・文化資源を活かしたまちの賑わいの創出	無
	2	事業開始年度	昭和 56 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	堺市及びその周辺地域の観光やコンベンションに関する事業を進める堺観光コンベンション協会に対して、事業等の支援・補助を行うことで、堺への観光誘客及びまちの賑わい創出を図ってきた。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	公益社団法人堺観光コンベンション協会				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	堺観光コンベンション協会が実施する観光宣伝事業、コンベンション事業、堺まつり事業などへの支援、補助を通じ、観光コンベンション協会やその会員企業などとともに、公民連携による堺のPR、観光誘客を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺観光コンベンション協会が実施する以下の事業に対して支援を行う。 ○観光宣伝事業 ・鉄道事業者や観光協会等と共同したプロモーションの実施 ・観光客のニーズに応じた着地型旅行商品の開発・販売の実施 ・インバウンド誘致に向けた海外の旅行会社や雑誌記者等向けファミトリップの実施 ・春と秋の文化財特別公開、博物館における仁徳天皇陵古墳VRツアーの実施 ・3か所の観光案内所の運営、堺フィルムオフィスの運営、パンフレットの作成等の実施 ○コンベンション事業 ・関係団体(堺ホテル協会、大阪観光局等)と連携し、スポーツ関連のセールス等を実施 ○堺まつり事業 ○茶室(伸庵、黄梅庵)管理事業 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先	公益社団法人堺観光コンベンション協会					

Ⅲ. 投入量

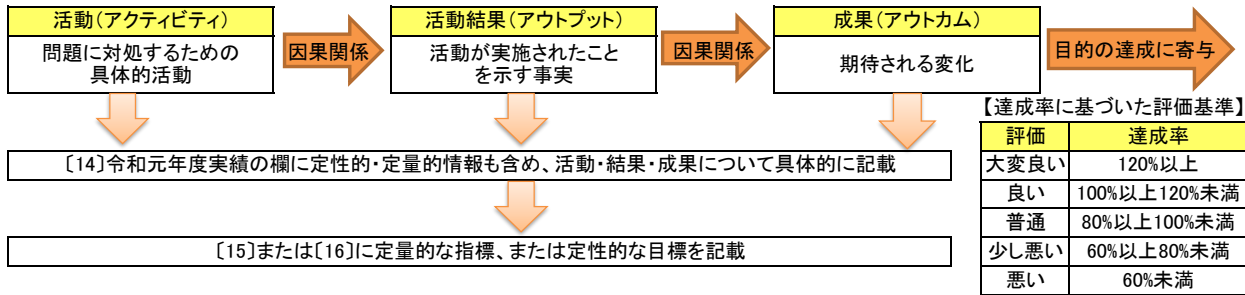
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	380,501	413,100	403,443	403,443	389,824	365,543	390,681	
主な事業費内訳	負担金、補助金及び交付金	千円	380,501	413,100	403,443	403,443	389,824	365,543	390,681
		千円							
		千円							
		千円							
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他 ()	千円							
一般財源	千円	380,501	413,100	403,443	403,443	389,824	365,543	390,681	
12 人件費 (b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430	2,430	2,460	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	382,961	415,560	405,903	405,903	392,254	367,973	393,141	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺観光コンベンション協会事業補助	シート番号	008-001
-------	------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14						
	<p>VRやCGの技術を活用して上空からの百舌鳥古墳群や築造当時の仁徳天皇陵古墳の様子を楽しんでもらう「仁徳天皇陵VRツアー」に関し、増加する外国人観光客向けに平成30年10月から多言語での案内を開始していることや百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録などにより、月平均で約2.2倍の利用者増加となった。</p> <p>H30年度 14,410名(4~3月) 月平均約1,200名 R01年度 32,238名(4~3月) 月平均約2,686名</p> <p>また、ホームページ「堺観光ガイド」の多言語対応ページを増加させるとともに、外国人観光客などのニーズの高いキャッシュレス対応状況などの情報も新たに追加することで、ページビューは昨年度比1.4倍の3,098,762件まで増加した。</p>						
	指標名【活動指標】		単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
	15	VRツアー参加者数	人	目標値		18,000	20,000
				実績値		14,410	32,238
				達成率		80%	161%
				評価		普通	大変良い
	算出方法・設定根拠など		堺市博物館で実施しているVRツアーの受付人数(R2は新型コロナウイルスの影響を考慮した目標値)				
	指標名【成果指標】		単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度
	16	観光ビジター数	万人	目標値	1,156	1,237	1,418
実績値				1,056	1,148	1,180	
達成率				91%	93%	83%	
評価				普通	普通	普通	
算出方法・設定根拠など		観光ビジター数					

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	VRツアー参加者数	人		14,410	32,238
	②	上記①にかかる年間経費	千円		10,597	13,842
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		735	429
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	観光ビジター数	万人	1,056	1,148	1,180
	②	上記①にかかる年間経費	千円	415,560	405,903	367,973
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	393,523	353,574	311,947
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	<p>観光ビジター数については、現在集計中だが、昨年7月に百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産に登録されて以降、堺市博物館の来館者数が昨年度比で約1.7倍になるなど大仙公園エリアへの来訪者数が昨年度に比べ大幅に増加した。</p> <p>「仁徳天皇陵VRツアー」に関しては、外国人観光客向けに平成30年10月から多言語での案内を開始していたことや百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録されたことに伴う着地型商品の販売を行い、昨年度比で約2.2倍の利用者増加となった。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	堺観光コンベンション協会事業補助	シート番号	008-001
-------	------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 堺観光コンベンション協会は、観光宣伝事業、堺まつり事業、コンベンション事業など多岐にわたる事業を実施しており堺の観光誘客の中核を担っている。これらの事業を継続して実施していくうえでは、市からの補助金は必要不可欠であり、観光による地域経済の活性化ということからも当該事業を廃止することはできない。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 観光による地域経済活性化の観点から事業のすべてを休止(延期)することはできないが、一部を休止(延期)することは可能。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 各種イベントの実施については、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視し、国や大阪府等のガイドラインに則った対応を取る必要があり、実施規模を縮小しての実施、もしくは一部休止することは可能と考える。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 感染予防対策など安全面についても協議しながら、イベントの開催等について検討している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 堺への観光誘客等を進める外郭団体への補助事業であり、堺への誘客促進及びまちの賑わい創出に資するものである。協会を通じて、会員企業や市内事業者と連携を取っているとともに、ファミトリップ等の誘客プロモーション等の個別の取組については、大阪府や泉州地域等とも連携のうえ、事業を実施している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 ・コンベンション機能について、大阪観光局との役割分担を整理する。 ・観光については、インバウンドを積極的に誘致できない状況のもと、市内・府内・関西・国内を視野に入れ、観光資源に磨きをかける。 ・堺まつりについては、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じた内容に見直ししていく。 ・観光コンベンション協会の自主事業による独自財源の確保を図っていく。		